

# REX-LinkWF1 リモート再生設定 foobar2000 の場合

パソコンに保存された音楽データを REX-LinkWF1 に転送する場合、DLNA 対応のリモート (2-BOX Push) 再生機能をもった再生ソフトが必要となります。ここではフリーソフト foobar2000 (別途コンポーネント必要) を使用した DLNA 環境でのリモート (2-BOX Push) 再生の準備と設定について説明します。

## 1 必要な再生ソフトウェア

フリーソフト foobar2000 を使用したリモート再生に必要なソフトとコンポーネントは以下の通りです。

- ・ foobar2000 (音楽再生ソフト)
- ・ UPnP/DLNA Renderer, Server, Control Point (foobar2000 用コンポーネント)

### 1 -1. foobar2000 のダウンロード

※画像はインターネットブラウザに Internet Explorer を使用した場合です。他のブラウザを使用の場合、表記が一部異なります。既に foobar2000 をご利用の場合は、2 ページ “**2** コンポーネントの追加 ” に進んでください。

1. インターネットブラウザを開き、下記の URL にアクセスします。

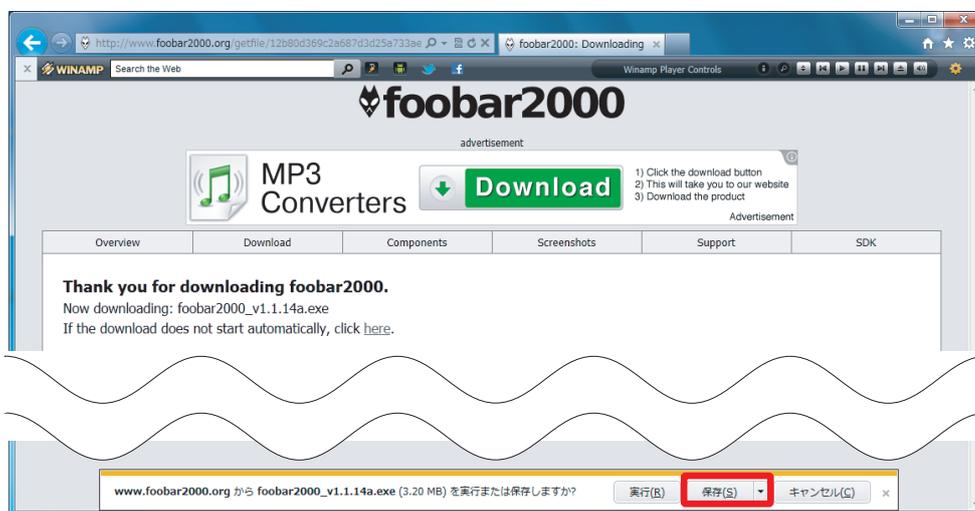
<http://www.foobar2000.org/>



2. “Download” タグの “Latest stable version Download foobar2000 v1.3.1” をクリックします。 ※バージョンアップにより、下線部の表記は更新されます。

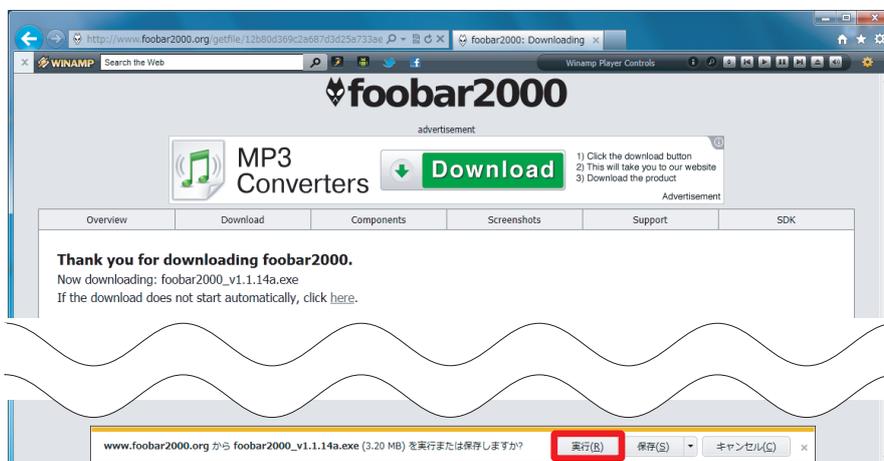


3. 【保存】 をクリックします。



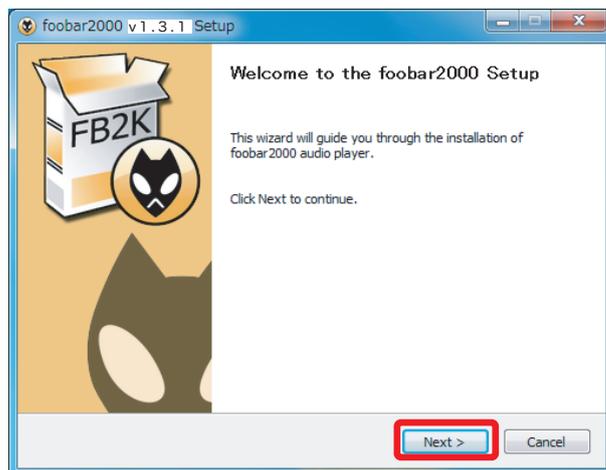
## 1 -2. foobar2000 のインストール

1. 【実行】 をクリックします。



※【ユーザーアカウント制御】画面が表示されたら、【はい】または【続行】ボタンをクリックします。

2. インストーラーが起動したら、【Next】をクリックします。



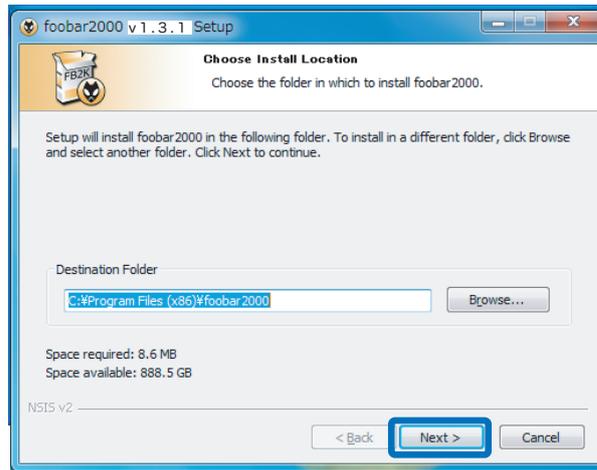
3. ライセンスが表示されます。問題がなければ【I Agree】をクリックします。



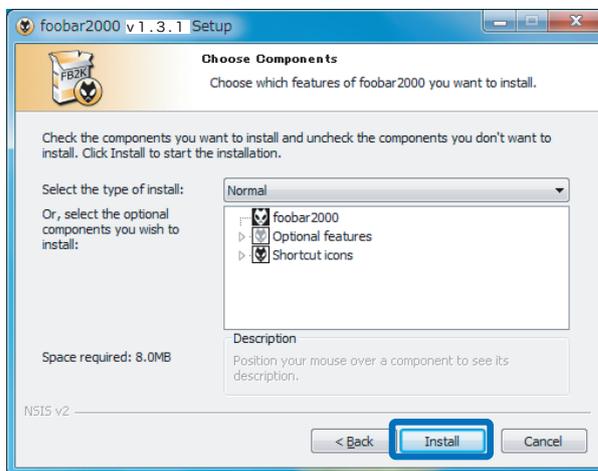
4. インストール設定が表示されます。“Standard installation”が選択されていることを確認し、【Next】をクリックします。



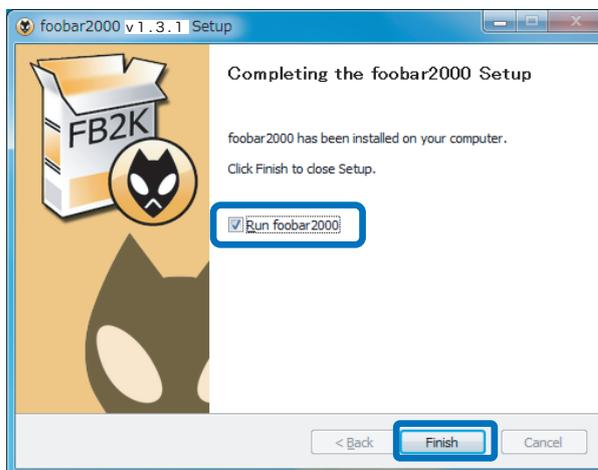
5. ファイルの保存先を設定します。【Next】をクリックします。



6. コンポーネントの選択画面で【Install】をクリックします。



7. インストールが完成しました。“Run foobar2000”のチェックを外し、【Finish】をクリックします。



# リッピング済の音楽データを foobar2000 に保存する

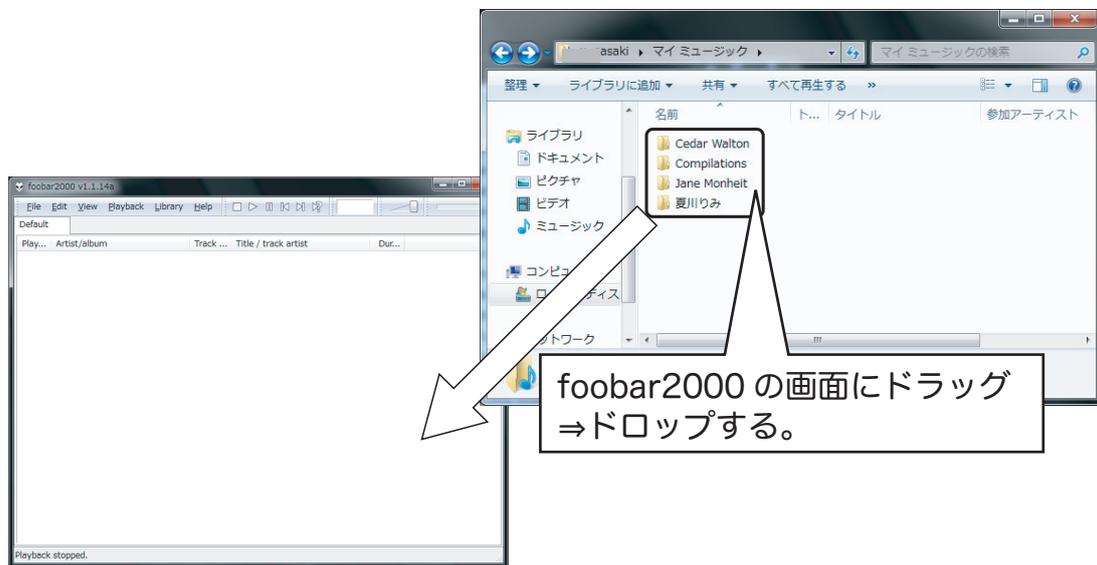
〈Windows Media Player のリッピングデータを追加する〉

※画像は Windows 7 の場合です。その他の OS や、音楽データの保存場所を変更している場合は、Windows Media Player の【整理 / ツール】⇒【オプション】⇒【音楽の取り込み】タグの“取り込んだ音楽を保存する場所”でご確認ください。

1. foobar2000 を起動します。



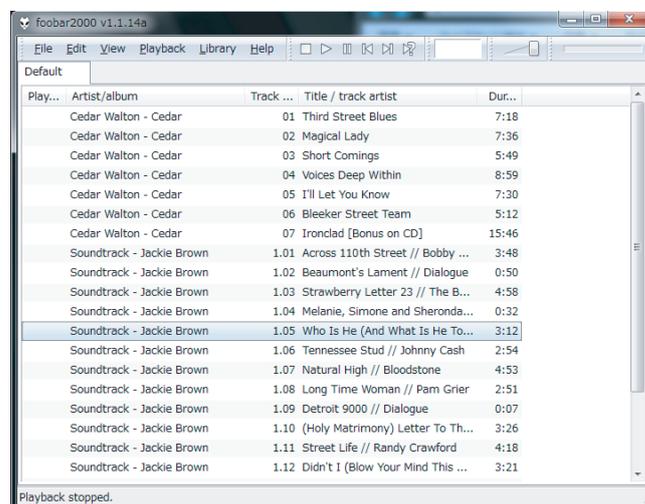
2. 【スタート】⇒【コンピューター】⇒【Cドライブ】⇒【Documents and Settings】⇒【ユーザー名】⇒【My Documents】⇒【ミュージック】内のフォルダ及び音楽データを foobar2000 の List にドラッグ&ドロップします。



3. foobar2000 の再生リストに音楽データが登録されます。

※非圧縮ファイル (WAV) は、Artist/album 名が表示されません。

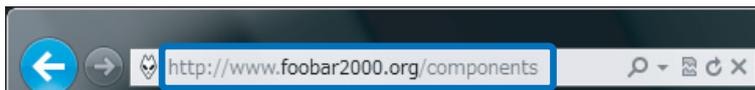
※ Windows Media Player でリッピングしたデータは、自動では反映されません



## 2 コンポーネントの追加

foobar2000 でのリモート再生は、UPnP/DLNA Renderer,Server,Control Point コンポーネントの追加することにより実現します。下記の手順に従い各コンポーネントをダウンロードし、設定をおこなってください。

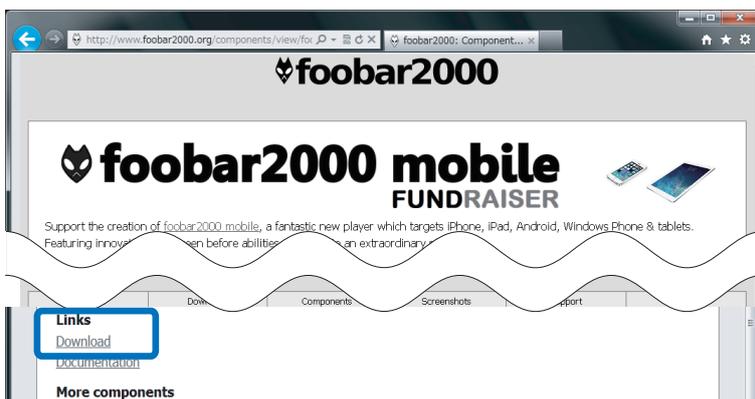
1. インターネットブラウザを開き、下記の URL にアクセスします。  
<http://www.foobar2000.org/components>



2. “UPnP/DLNA Renderer,Server,Control Point 0.99.48” をクリックします。  
※バージョンアップにより、下線部の表記は更新されます。



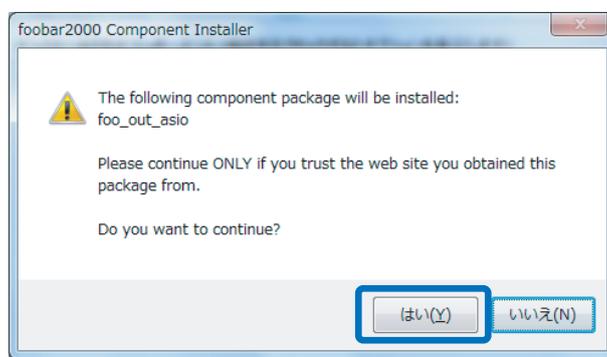
3. Links 内の “Download” をクリックします。



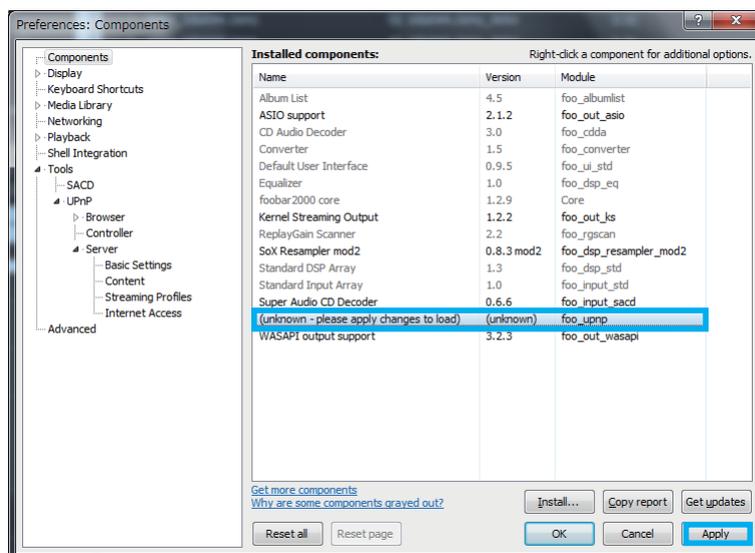
4. 【ファイルを開く】をクリックします。



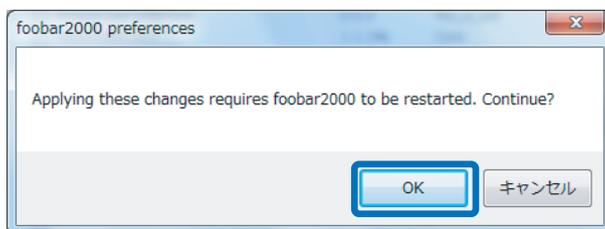
5. foobar2000 が起動し、下記の画面が表示されます。【はい】をクリックします。



6. 登録されたコンポーネント内に“UPnP/DLNA Renderer,Server,Control Point”が表示されます。“UPnP/DLNA Renderer,Server,Control Point”を選択し、【Apply】（日本語表記では適用）をクリックします。



7. 下記の画面が表示されます。【OK】をクリックします。

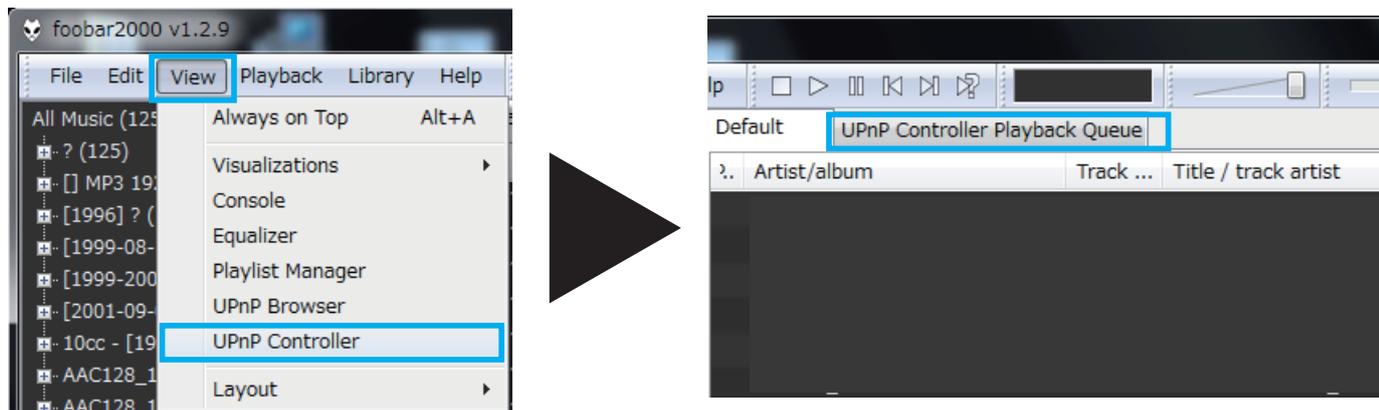


以上で foobar2000 に UPnP/DLNA Renderer,Server,Control Point がインストールされました。

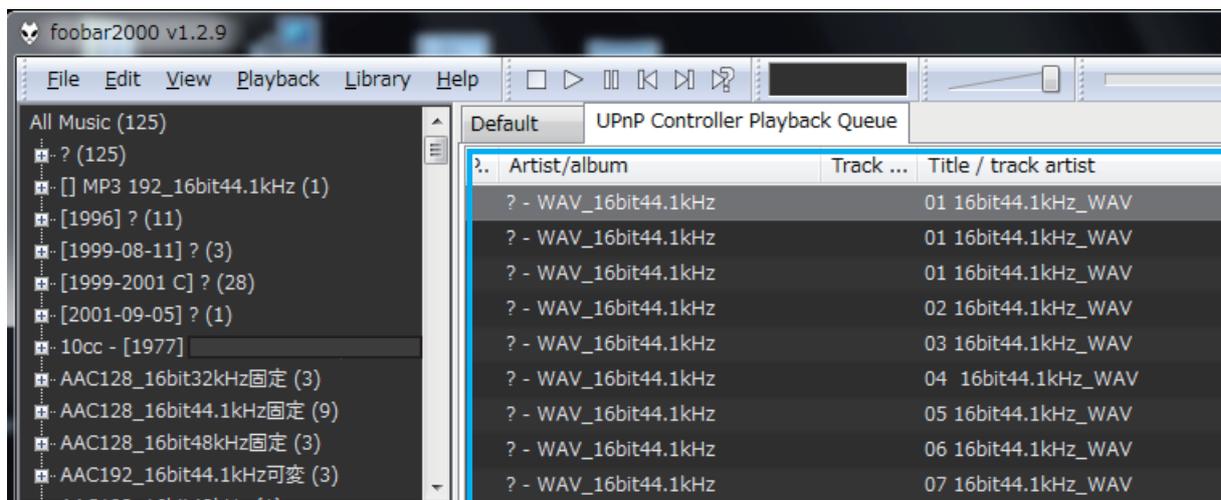
### 3 foobar2000 の設定と再生

次に foobar2000 の設定をおこない、音楽を再生します。下記の手順に従い、設定をおこなってください。

1. 【View】 ⇒ 【UPnP ontroller】 をクリックし、プレイリスト “UPnP Controller Playback Queue” を作成します。

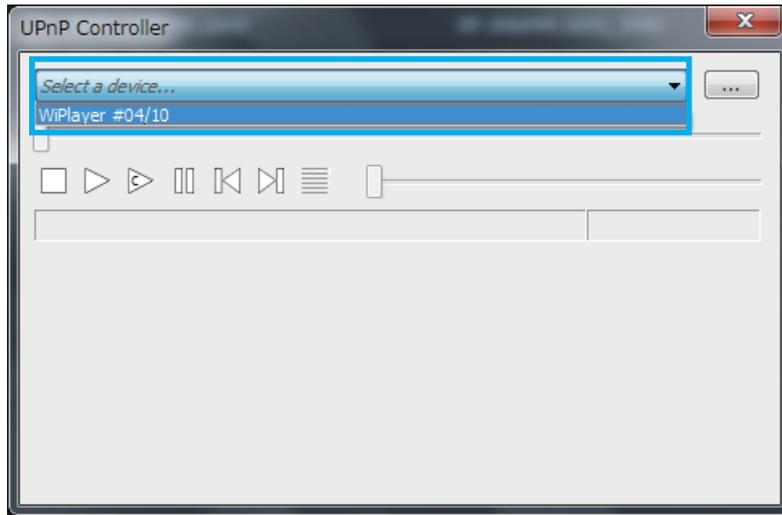


2. 一旦 UPnP Controller 画面を閉じ、UPnP Controller Playback Queue に音楽データを保存します。

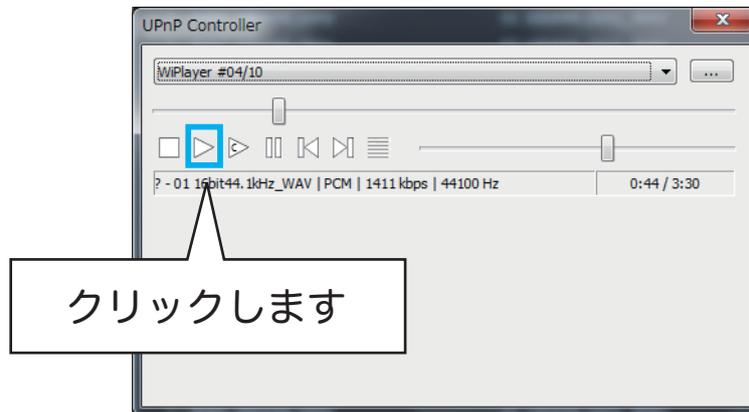


※ “Default” プレイリストからのドラック & ドロップ、または【file】 ⇒ 【Add files...】などで UPnP Controller Playback Queue 内に音楽データを追加します。

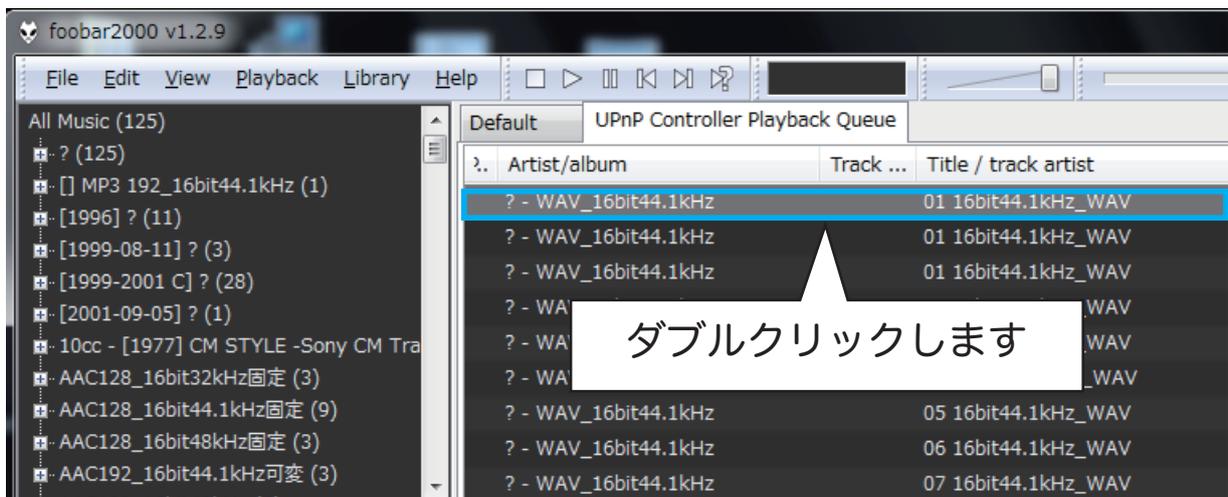
3. 【View】⇒【UPnP controller】をクリックし、UPnP Controller 画面のプルダウンで“WiPlayer”を選択します。



4. 【再生 ▶】をクリックします。または UPnP Controller Playback Queue 内の音楽データをダブルクリックします。



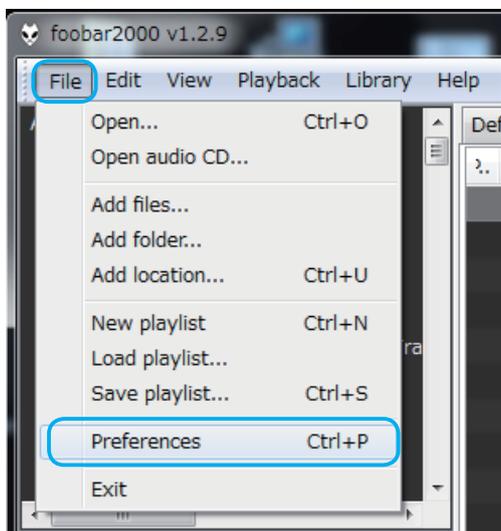
または



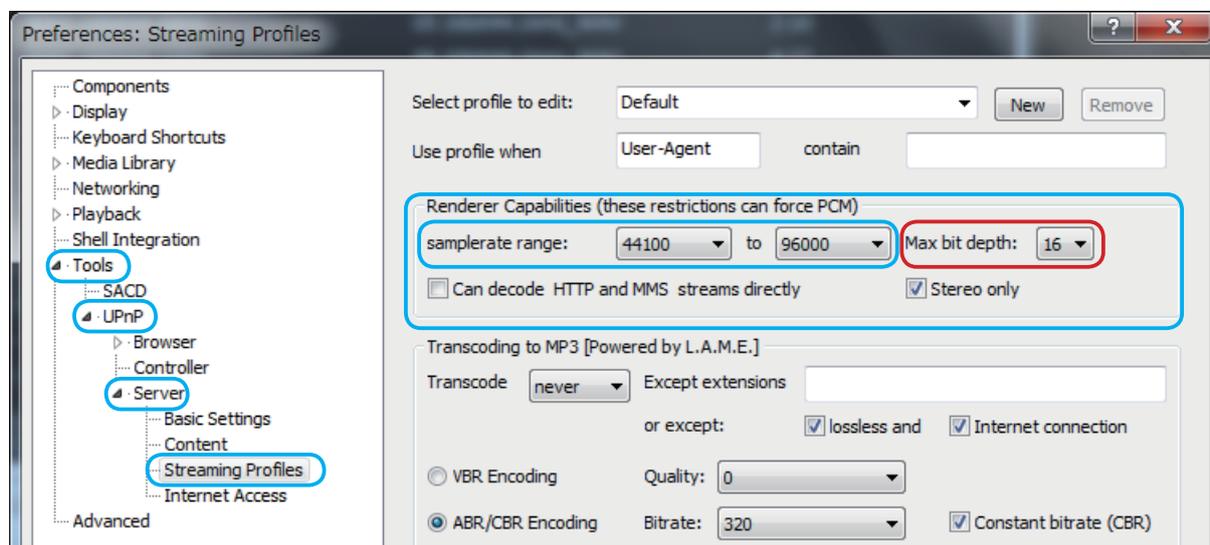
## 転送する音楽データのサンプルレートを設定する

foobar2000 でリモート (2-BOX Push) 再生をおこなう場合、初期設定では 44.1kHz データに全て変換されて転送されます。音楽のサンプルレートを foobar2000 で変換せずに REX-LinkWF1 へ転送する場合は、下記を設定してください。(44100 ~ 96000)

1. 【file】 ⇒ 【Preferences】 をクリックします。



2. 【▷Tools】 ⇒ 【▷UPnP】 ⇒ 【▷Server】 ⇒ 【Streaming Profiles】 をクリックし、“Renderer Capabilities (these restrictions can force PCM)” の“Samplerate range:” を下記のように設定してください。



※ “Max bit depth” を 24bit 設定にした場合、REX-LinkWF1 までの転送データは 24bit ですが、REX-LinkWF1 で 16bit に変換されます。“Max bit depth” は 16bit に設定することをおすすめします。